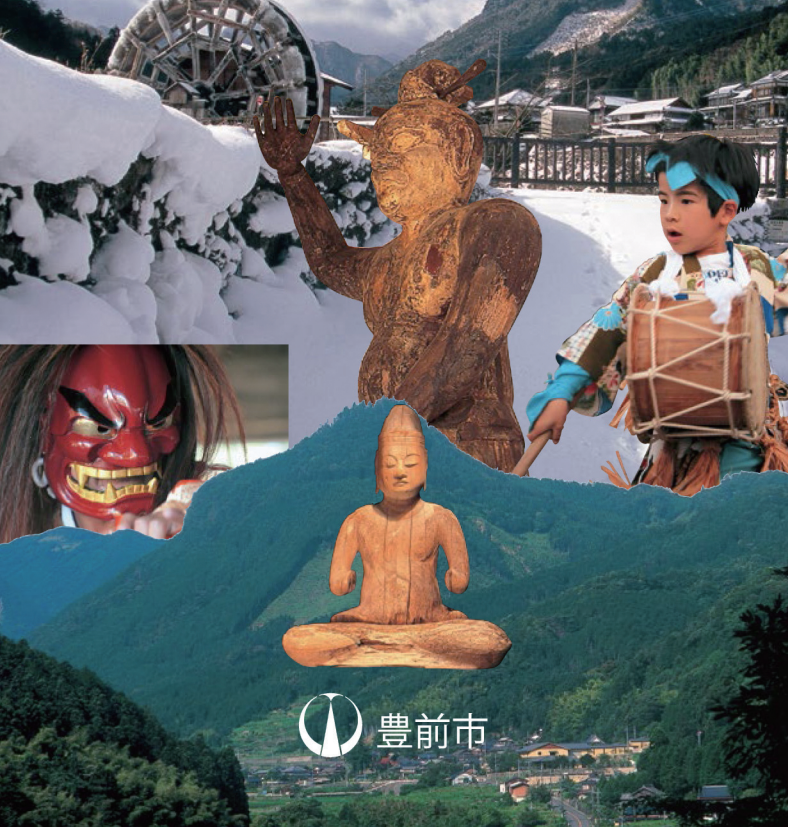


史跡めぐりマップ



豊前市

伝統行事カレンダー

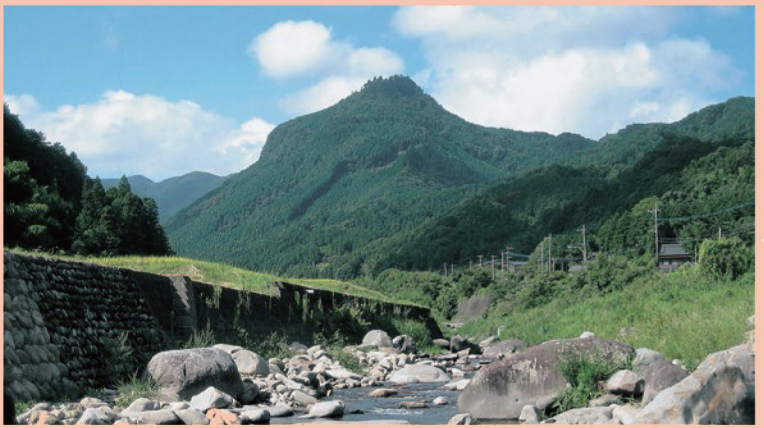
3月29日	求菩提山のお田植祭 (求菩提山の松会)	くにたまじんじや 国玉神社中宮 豊前市大字求菩提
4月 第2土日	清原神事	うそぶきほちまん 嘯吹八幡神社 豊前市大字山内143
4月29日~ 5月1日	大富神社春季神幸祭 (八屋祇園)	大富神社 豊前市大字四郎丸256
4月30日・ 5月1日	感応楽(隔年)	大富神社 豊前市大字四郎丸256
5月3日~ 5月5日	宇島祇園 (宇島神社春季神幸祭)	宇島神社 豊前市大字宇島70
9月~12月	豊前市岩戸神楽	市内各所



感応楽 お田植祭 清原神事 岩戸神楽 八屋祇園 宇島祇園

MAP No. ① 求菩提山
【国指定史跡】

平安時代末期「一山五百坊」といわれた修験道山で、天台宗求菩提山護国寺を中心に多くの山伏たちが山中に住み着いていました。山伏たちは厳しい修行に挑み、彦山(現在は英彦山)と共に修験道の中心を担いました。山中には構の石門、みそぎ場、五窟、護摩場跡などの修験道遺跡が多数点在しています。



MAP No. ③ 如法寺
【国指定史跡 求菩提山(如法寺地区)】

如法寺は、かつての求菩提山護国寺の末寺のひとつでした。写経所として求菩提山の北東方角に位置し「鬼門封じ」としての役割も果たしました。17世紀末以降は黄檗宗の寺となり、現在に至っています。山門の金剛力士像は12世紀の作で県文化財に指定されています。



MAP No. ⑤ 千手観音立像
【国指定重要文化財】

樟材による一木造りで像高211cmの大きさを誇り、平安時代後期でも早い時期に作られたものと思われます。顔は張りが強く、切れ長の目に小振りの鼻、唇が表現され全体的に童顔にまとめられています。昔、母乳の出が悪い母親がこの湧水でお粥をたいて食べたところ良く出るようになったという伝説から、別名「乳の観音」とも呼ばれています。

■豊前市大字挾間1244
■JR宇島駅より豊前市バス 轟線乗車
「千手観音前」下車 徒歩10分
■0979-82-1111
■あり

MAP No. ② 岩洞窟
【国指定史跡 求菩提山(岩洞窟地区)】

求菩提山の修験者は、窟の中に籠り自ら肉体の極限にさらすことで法力を得、加持祈祷を行うことによって人々を救おうと考えました。厳しい修行場の窟の天井に描かれる飛天は、修験者たちの極楽浄土を表現し、如来の教えをたたえることを意図するのかもしれませんが。

MAP No. ④ 豊前市の岩戸神楽
【国指定重要無形民俗文化財】

豊前市の岩戸神楽は現在六つの神楽団体により伝承されています。演目は俗に豊前岩戸神楽三十三番といわれ「式神楽」の花神楽・笹神楽・弓正護・地割等は神楽本来の優雅な舞です。また出雲神話に基づく駈仙(御先)神楽、大蛇退治や神迎、岩戸開き、更には曲芸的な動きが人気の剣神楽、盆神楽なども楽しい演目です。

MAP No. ⑥ 蔵春園
【県指定史跡】

蔵春園は、文政7年(1824)漢学者恒遠醒窓によって開かれた私塾であり恒遠塾とも呼ばれました。醒窓は17歳のとき広瀬淡窓が主宰する咸宜園に学び、塾頭を務めたりもしました。蔵春園の入門者は3000人にも及び豊前地域の学術研究のメッカでした。蔵春園跡には当時の文机、硯、印、入門簿、醒窓の日記、教科書類をはじめとする1600点余りの文書資料が保存されています。

MAP No. ⑦ 芭蕉塚
【県指定史跡】

黒田官兵衛主従たちが求菩提山の座主・豪貴法印らとともに九州で初めての花見をした場所として知られており、また官兵衛はここで桜狩りの歌を詠んでいます。現在も求菩提資料館には官兵衛直筆の歌が所蔵されています。

■豊前市大字薬師寺570
■JR宇島駅より豊前市バス 轟線乗車
「蔵春園前」下車すぐ
■0979-82-0639(要事前連絡)

■「求菩提資料館」より 車で10分
■県道尾川豊前線沿い豊前市・築上町境の次郎坊天狗橋付近

史跡めぐりの前に...

求菩提資料館

県の資料館で山岳宗教のメッカとよばれる求菩提山の修験道遺品を展示しています。国宝銅板法華経(レプリカ)をはじめ、仏像、神像、古文書など二千点近くを収蔵、展示しています。

■豊前市大字鳥井畑247
■JR宇島駅より 豊前市バス岩屋線乗車
「求菩提資料館前」下車 徒歩5分
■0979-88-3203
■開館時間:9:30~16:30(最終入館は16:00)
月曜休館(祝日の場合は翌日)
■入館料 無料
■あり30台
★史跡ガイドの申込方法
求菩提資料館に1週間前までに電話またはメール(kubote@muse.ocn.ne.jp)にてお申込下さい。

豊前市立埋蔵文化財センター

市内の発掘調査で出土した埋蔵文化財を整理・保管すると共に、市民の皆さんに展示公開する施設です。

■豊前市大字八屋1776-2
■0979-82-5287
■開館時間
9:00~17:00
(最終入館は16:30)
月曜休館
(祝日の場合は翌日)
■観覧料 無料

豊前市立多目的文化交流センター

多目的ホール、スタジオを併設した施設で各種イベントが開催されます。民俗芸能情報コーナーには神楽の衣装や装飾品の展示もあります。

■豊前市大字八屋1776-2
■0979-53-9535
■開館時間
9:00~22:00
月曜休館
(祝日の場合は翌日)
■観覧料 無料

ぼくは、豊前
遊食、自然の里

●お問い合わせ
豊前市役所 商工観光課
0979-82-1111(内線 1173)
ホームページアドレス
http://www.city.buzen.lg.jp